

日刊工業新聞
2007年10月23日



松本 教授

北陸先端科学技術大学
院大学情報科学研究科の
松本正教授(52)は、フ
ィンランド政府による

フィンランド政府特別招へい教授 松本北陸先端大教授に

「フィディアプロ(特別招
へい教授プログラム)」
の特別招へい教授に指名
された。同松本教授の携
帯通信システムの研究成
果が、ノキア社に代表さ
れる情報通信分野で最先
端のフィンランドに評価
された。同プログラムで

の日本人指名は初めて。
フィディアプロは科学技
術分野でフィンランド技
術庁とフィンランド・ア

カデミーが06年から始め
た制度。
毎年、世界の研究者の
中から4、5人のトップ

レベルの研究者を指名し
5年間、研究費とフィン
ランドの大学との交流資
金を提供する。年に2-

3カ月の教育研究のほ
か、フィンランド・アカ
デミーやヨーロッパ連合
(EU)にプロジェクト
を提案・参画する権利が

与えられる。松本教
この招へいを受け、
先端大と兼業で08年
活動を始める。

研究テーマは「タ
原理の大規模分散判
システムへの応用」。
教授らはターボ原理
い、信号処理技術「
ボ等化技術」を考
た。これにより、小
量で長時間使える携
末による、低コスト
ロードバンド携帯通
道を開いた。